

令和 8 年度 小浜市・福井労働局雇用対策協定に基づく事業計画

小浜市・福井労働局雇用対策協定運営協議会

◆趣旨

小浜市（以下「市」という。）と福井労働局（以下「労働局」という。）は、市における雇用対策に関する施策等に連携して強力に取り組むため、平成 28 年 9 月 14 日に「小浜市・福井労働局雇用対策協定」（以下「協定」という。）を締結した。

この協定に基づき、市、労働局は、「第 3 期まち・ひと・しごと創生 小浜市総合戦略」に掲げる諸施策を中心に、市が目標とする『みんなで描く、悠久の歴史と風土が活きるまち』の実現に向けて、地域産業振興、雇用創出等の施策を総合的かつ一体的に推進するため、令和 8 年度の重点施策を以下のとおり策定し取組を実施する。

◆重点施策

I 産業振興、安定した雇用の創出による働きやすいまちづくりの実現

求職者ニーズにマッチした、特に若い世代の雇用創出を図るため、職種や雇用条件、生活環境の不適合などによる雇用のミスマッチ解消に向けた戦略的な企業誘致を進めるとともに、起業に対する支援など企業マインドの醸成に取り組む。

- （１）企業誘致、新規創業による雇用創出
- （２）新規学卒者の地元就職率の向上

II 定住人口の維持、交流人口の拡大による出会いのあるまちづくりの実現

市出身者の市外への流出を抑制するとともに、市外からの移住を促進することで定住人口の維持を図る。

- （１）小浜市人口の社会減少をくい止める
- （２）小浜市への移住・定住を促進する

◆事業計画

市、労働局は、重点施策達成のため、以下のとおり事業計画を策定し連携して取り組む。

I 産業振興、安定した雇用の創出による働きやすいまちづくりの実現

【目標数値】

企業誘致数、新規創業件数（目標値：令和12年度までに5社、15件）

新規学卒者の地元就職率（目標値：80.0%）

【具体的な実施事業】

小浜市	福井労働局
① 企業誘致の推進、新規創業に対する支援	
- 小浜市企業誘致戦略に基づき企業誘致を進めていくことに対して協力を要請する。 - 市内に点在する空き店舗や空き工場等を利用した事業者や起業家に対して、必要な支援措置「空き工場等活用補助金」「おばまで「稼ぐ」創業応援事業補助金」を講じ雇用の場を創出することとしており、周知・広報について協力を要請する。 - 市内で創業した方の実例を紹介し、広く周知を行うことで創業意欲の喚起を図る。	- 管内労働市場を分析し各種統計情報を提供することにより、市が行う産業団地の整備や企業誘致等の計画に協力する。 また、市からの要請に基づき、企業誘致や新規創業支援に係る企業に、求職情報の提供、求人申込の案内や雇用関係助成金の活用を周知し、採用活動を支援する。 - 市が実施する「空き工場等活用補助金」「おばまで「稼ぐ」創業応援事業補助金」の活用について、周知・広報に協力する。
② 誘致企業や創業企業を対象とした企業説明会・面接会の開催	
- 誘致企業や新規事業所の要望により、ハローワーク小浜に企業説明会・面接会の開催を要請する。 - 行政や学校と企業側、それぞれが考える課題に対するミスマッチを減らすことを目的に「雇用に関する地元企業との対話」を実施	誘致企業や新規事業所からのニーズに合わせ、適宜、市と連携して求人企業説明会・面接会を開催し、人材の確保を図る。

(主催：小浜市雇用対策協議会) 期限目標：令和8年9月 ・ 合同説明会などの現場に必要なスキルや考え方、リアルな就活事情の理解を深めるため、「採用力向上セミナー」の開催（主催：小浜市雇用対策協議会） 期限目標：令和8年11月	
③ 高校生及びその保護者を対象とした企業説明会の開催	
・ 地元高校生の市内企業への就職促進に向けて高校生及びその保護者を対象とした「高校生サマー求人企業説明会」の開催を要請するとともに、市は広く地域住民に周知・広報する。 数値目標：－ 期限目標：令和8年6月 ・ 高校生を対象とした業界研究会「OBAMAジョブフェス2026」の開催（主催：小浜市雇用対策協議会） 期限目標：令和8年12月	・ 地元高校生の市内企業への就職促進に向けて高校生及びその保護者を対象とした「高校生サマー求人企業説明会」を開催する 数値目標：企業80社 期限目標：令和8年7月
④ 大学生等を対象とした地元企業説明会・面接会の開催	
・ IJUターンの促進・定住に向けて大学生等（令和9年3月卒業予定）を対象とした「OnLine ふくい企業説明会（仮称）」（主催：福井労働局・ハローワーク）開催にあたり、市は広く地域住民に周知・広報する。 数値目標：－ 期限目標：令和8年10月 ・ IJUターンの促進・定住に向けて大学生等（令和10年3月卒業予定）を対象とした合同企業研究会「（仮）ふるさと就職ジョブ	・ IJUターンの促進・定住に向けて大学生等（令和9年3月卒業予定）を対象とした「OnLine ふくい企業説明会（仮称）」（主催：福井労働局・ハローワーク）を開催する。 数値目標：1回開催 期限目標：令和8年10月 ・ IJUターンの促進・定住に向けて大学生等（令和10年3月卒業予定）を対象とした合同企業研究会「（仮）ふるさと就職ジョブ

フェア in ふくい嶺南」（主催：大学生等企業説明会実行委員会）を開催する。 数値目標：企業 100 社、大学生等 100 人 期限目標：令和 8 年 12 月 ・ I J U ターンの促進・定住に向けて大学生等（令和 10 年 3 月卒業予定）を対象とした合同企業説明会「福井の合説（仮称）」（主催：福井県）の開催にあたり、市は広く地域住民に周知・広報する。 数値目標：－ 期限目標：令和 9 年 2 月	フェア in ふくい嶺南」（主催：大学生等企業説明会実行委員会）を共催し、市と連携して取り組む。 数値目標：企業 100 社、大学生等 100 人 期限目標：令和 8 年 12 月 ・ I J U ターンの促進・定住に向けて大学生等（令和 10 年 3 月卒業予定）を対象とした合同企業説明会「福井の合説（仮称）」（主催：福井県）を共催する。 数値目標：1 回開催 期限目標：令和 9 年 3 月
⑤ 地元就職促進のための学生及びその保護者等に対する地元企業情報の提供等	
・ 市内高校の生徒や保護者に対して市の魅力を伝えるとともに、大学等進学後の U ターンや地元就職を呼びかける。 数値目標：－ 期限目標：通年で実施 ・ 小中校の生徒を対象とした地元経営者による講話、企業に対する探究活動の支援や企業見学会を開催する。（主催：小浜市雇用対策協議会） 数値目標：－ 期限目標：通年で実施 ・ 高校生を対象とした企業見学ツアー「OBAMA ジョブツアー」の開催（主催：小浜市雇用対策協議会） 期限目標：令和 9 年 2 月	・ 地元高校生とその保護者を対象に、職業意識啓発を図るとともに、市内企業への地元就職促進を目的とした職業講話を開催する。 数値目標：1 回以上 期限目標：令和 9 年 3 月

- 市内企業への就職を促進するため市内企業情報を掲載した「ふくい嶺南企業ガイドウェブサイト」を活用し、大学、高校等の教育機関やハローワークの求職者等に市内企業情報を提供する。 数値目標：－ 期限目標：通年で実施 - 市内出身者が在籍する大学を訪問し、学生やキャリアセンター職員に対して、地元企業のPRを行う。	- 市内企業への就職を促進するため市内企業情報を掲載した「ふくい嶺南企業ガイドウェブサイト」を活用し、大学、高校等の教育機関やハローワークの求職者等に市内企業情報を提供する。 - 市内出身者が在籍する大学を訪問し、学生やキャリアセンター職員に対して、地元企業のPRを行う。
⑥ インターンシップの推進	
地元への就職を高めるため、5日間で5社を回る「小浜の企業まるわかりオープンカンパニー」を企画し、実行する。 数値目標：15人 期限目標：令和8年9月	市内企業から求人の受理等を受ける際、インターンシップ受け入れの可能性を聴取し、事業主の了解のもと、市への情報提供に協力する。
⑦ ユースエール認定企業の取得促進	
若い世代の働きやすいまちづくりを実現するため、労働局、ハローワークが実施するユースエール認定企業制度について、市内企業に対して取得促進を周知・要請する。 数値目標：－ 期限目標：通年で実施	市内企業に対し、ユースエール認定企業制度を積極的に周知・広報し、取得促進を図る。 数値目標：市内ユースエール認定企業1社 期限目標：令和9年3月

Ⅱ 定住人口の維持、交流人口の拡大による出会いのあるまちづくりの実現

【目標数値】

小浜市人口の社会増減数（目標値：0人）※R8～R12年度合計

移住支援等を利用して定住に結び付いた人数（目標値：15人）※R8～R12年度合計値

【具体的な実施事業】

小浜市	福井労働局
① I J Uターン相談窓口の設置	
市に設置しているI J Uターン相談窓口において、移住・定住相談のほか、ハローワーク小浜と連携して総合的な支援を一体的に実施し、「来たい」「産みたい」「住み続けたい」など、様々な相談ができる窓口を継続して要請する。	ハローワーク小浜に設置しているI J Uターン相談窓口において、市と連携して移住・定住支援施策を周知するなど総合的な支援を一体的に実施し、I J Uターン就職を促進する。
② 移住・定住支援施策の情報発信	
市ホームページに移住・定住支援施策を随時更新し、I J Uターン希望者へ情報提供することで利用・活用を促進するとともに、労働局ホームページにおける当サイトの案内の掲載を要請する。	福井労働局ホームページのハローワークおばまからのお知らせページにおいて、市の行う移住・定住施策の情報サイトの案内を掲載し、I J Uターン希望者への利用・活用を促進する。
③ 市内企業等を対象とした求人情報の発信	
市内企業等を対象としたハローワーク小浜の新規求人情報の提供を要請するとともに、市はI J Uターン就職希望者に情報を発信する。	福井労働局ホームページのハローワークおばまからのお知らせページ内に設定したかんたん検索機能により管内の求人情報の簡易検索を可能にするるとともに、I J Uターン就職希望の登録者には求職者マイページ等を用いて求人情報を提供する。

④ 若年者の定住促進及び早期離職防止

- | | |
|--|--|
| <ul style="list-style-type: none">・ 新規学卒者等及びフリーター等の就職後の職場定着の支援を要請する。 | <ul style="list-style-type: none">・ 新規学卒者等及びフリーター等の就職後の職場定着を支援するため、就職者で同意が得られた者に対する声かけ、職場での悩みや不安・不満などの相談を実施する。・ ハローワーク小浜管内事業所の労働者の雇用の確保及び安定した企業活動の展開を図るため、人事・労務担当者等を対象に、雇用に関する諸問題や課題への対応等についてのセミナーを開催する。
数値目標：1回開催
期限目標：令和8年11月 |
| <ul style="list-style-type: none">・ 行政や教育機関、ならびに商工団体や小浜市内の企業等の地域内関係者が相互に情報共有を行い、連携して雇用施策を検討・実施し、地域ぐるみで若者の地元就職の促進を図る。 | |

⑤ I J Uターン希望者の開拓及び移住・定住促進

- ・ 地方移住希望者の移住・定住を推進するため、県外における移住・定住相談会等に参加する際、ハローワーク職員の同行によるI J Uターンに関する相談の実施を要請する。

数値目標：1回以上

期限目標：令和9年3月

- ・ 市内出身者の在籍する県外大学を訪問し、I J Uターン就職の意識付けを目的としたI J Uターン相談会の開催を要請する。

数値目標：-

期限目標：通年で実施

- ・ 市内事業所等に正規社員等として継続して就業し、奨学金を返還する若者を対象に、奨学金返還額の助成を行う。

助成上限額：10万円/年 助成期間：5年間

数値目標：年12件

期限目標：-

- ・ 県外における移住・定住相談会等の市関連行事に参加し、市内の企業情報や雇用関連情報を周知するとともに、I J Uターンに関する相談を実施する。

数値目標：1回以上

期限目標：令和9年3月

- ・ 市内出身者の在籍する県外大学を訪問し、大学3年生以下を対象にI J Uターン就職の意識付けを目的として、I J Uターン相談会を開催する。

数値目標：1校以上

期限目標：令和9年3月

⑥ 地元就職促進に向けた人材確保への取り組み

- | | |
|--|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 人手不足分野の事業所の要望があった場合、ハローワーク小浜に求人企業説明会・面接会の開催を要請する。 ・ 生産性向上や国内人材の確保のための取組を行ってもなお人材を確保することが困難な状況にある産業上の分野において、新たな外国人材受入れ制度の活用に関する相談をハローワーク小浜に要請する。 ・ 就職氷河期世代を含む中高年層の中には、現在も、不本意ながら不安定な仕事に就いている、無業の状態にあるなど、様々な課題に直面している者がいる。これらの者に対して、市が実施している既存の雇用推進事業にかかる対象年齢の拡大など、同世代への支援を拡充する。 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 人手不足分野の事業所のニーズに合わせ、適宜、市と連携して求人企業説明会・面接会を開催し、人材の確保を図る。特に、医療・介護・保育分野の人材確保については、当該分野の事業所へのアウトリーチによる求人充足支援に取り組む。 ・ 生産性向上や国内人材の確保のための取組を行ってもなお人材を確保することが困難な状況にある産業上の分野において、新たな外国人材受入れ制度の活用に関する相談に応じる。 ・ 就職氷河期世代を含む中高年層の中には、現在も、不本意ながら不安定な仕事に就いている、無業の状態にあるなど、様々な課題に直面している者がいる。これらの者に対しては、中高年層が抱える課題を踏まえた支援を行いつつ、個々人の状況に応じた活躍支援に取り組む。 |
|--|---|